

~~二~~政務活動費（ 公明党市議団 ）出張報告書

令和7年7月10日

氏 名 坂本 晴美・秋月 美佐子	用 務 子育て施策の充実のための研究・調査
期 間 令和 7年 7月 1日から 令和 7年 7月 3日まで	出張先 東京都

調査事項・意見

（株）パソナフォスター

「未来ある子どもたちを育むこと」を使命とし、保育園・児童クラブ・ベビーシッターといった多岐にわたるサービスを全国展開している。

人材活用の多様性と柔軟性には注目すべき点が多く、多様な職種の採用を常時行い、変動する子育てニーズに対応できる体制をつくっている。

また、空き施設の活用も事業展開するなど、自治体の取り組みから企業へと広げる可能性の提案を行い、初期投資を抑えた迅速な事業手法として注目される。

児童施設・放課GO

港区青南小学校学童施設は、公立小学校の施設を最大限活用した「地域連携型の多機能放課後支援モデル」である。全児童を対象とした自由な居場所・活動の場である「放課GOクラブ」と就労家庭等の児童を長時間預かる登録制の「学童クラブ」という性質の異なる2つのサービスを小学校施設内に併設する一体型運営を採用している。

利用時間 「放課GOクラブ」…学校のある日の放課後から17時まで

「学童クラブ」…平日放課後から19時まで

土日や学校の休業日は8時から19時まで

全ての子どもに安全で健やかな居場所を提供しつつ、集中的な預かりニーズを持つ家庭のサポートも実現している。運営においては、学校や地域との合同行事を積極的に実施し、連携して子どもを支える体制を確立している。

キッズハーモニー・よよぎの杜

2016年開園。園舎は旧渋谷代々木小学校をリノベーションして活用。

木の温もりを大切にした構造になっている。

「子ども主体の保育」を掲げており、自分の思考で判断し、責任のとれる大人になってほしい、また、問題に直面した際に乗り越える力を身につけてほしいなどの願いから、

遊びや制作など様々な活動を、子ども自身で選択することを重視している。

渋谷本町学園小学校 放課後クラブ

渋谷本町学園小学校 放課後クラブは小中一貫校の渋谷本町学園に隣接しており、1年生～6年生まで、約200名の児童が利用する大規模施設。1階の多目的室は地域に開放されているため、地域との関わりや交流が深く、地域住民にとっても身近な施設となっている。利用人数が多いため、「みんなが楽しく過ごすために自分はどうすれば良いのか」を子ども自身が考え行動することで、社会性が育まれる活動を重視している。

子ども家庭庁

地方自治体が直面している課題および、子ども・子育て支援法に基づく施策などについてこども家庭庁と意見交換を実施。

まとめ

放課後児童クラブの待機児童解消へ向けた民間活力導入など、下関市が抱える課題に対し解決策のヒントをたくさん得ることができた。

特に公共施設等の遊休資産活用と民間活力の導入は、公共マネジメントにおいても大変参考にすべき事例を多く視察することができ、空き施設活用戦略は、新規建設に比べ、圧倒的に迅速かつ低コストで保育・学童インフラを整備できるソリューションとなり、遊休施設活用と子育て環境を同時に向上させることができることは注目すべき点である。下関市においては、令和8年度、放課後児童クラブの民間委託の拡充がさらに進められている。多様な民間事業者が参入することにより、民間独自のノウハウを活かした保育などが可能になると共に、事業者間の競争原理が働くことで質の向上にも寄与していることも参考になった。

時代とともに子育てニーズは変化している。多様な選択肢を提供し、子育てしやすい街・下関市として、子育て世代に選ばれるまちとなるため、さらに研究して参りたい。